

新型コロナウイルス感染症対策(第6弾)

(令和2年第4回定例市議会提案分)

令和2年(2020年)11月20日

札幌市

新型コロナウイルス感染症対策(第6弾)

現 状

- ◆ 断続的にクラスターが発生、感染者数が増加し、北海道が示す札幌市の警戒ステージが4相当に引き上げられるなど、厳しい感染拡大局面にある
- ◆ 断続的に続く感染拡大による医療体制のひっ迫や、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化による、社会・経済活動へのさらなる波及が懸念される

対策の考え方

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の急速な感染拡大をくい止め、徹底した感染拡大防止の取組に注力
- ◆ 仕事を失われた方やひとり親世帯など、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける方への支援を強化

コロナ対策第6弾

※「対策規模」は今回の補正予算額に加え、令和元年度及び2年度の既往予算による対応額や融資枠の拡大分等を含めた金額です

令和2年第4回定例市議会（新型コロナ対応分）
補正予算 全会計 23億円（一般会計 23億円）

対策規模		
これまで	第6弾	合計
3,907億円	23億円	3,930億円

1 必要な医療の提供と感染拡大防止のために 1,413百万円

対策規模		
これまで	第6弾	合計
199億円	14億円	213億円

<医療提供体制の強化> 1,081百万円

- ◆ **新型コロナウイルス感染者等の移送体制の強化【681百万円】**
 - ・ 陽性患者や疑い患者の自宅・病院・宿泊療養所間の移送体制の強化
- ◆ **保健所の体制強化【370百万円】**
 - ・ 感染者の増に対応するため、保健所の感染者対応等の体制強化
- ◆ **健康観察システム関連【30百万円】**
 - ・ 高齢者施設職員や宿泊療養施設入所者の健康観察システムや救急安心センターさっぽろにおいて、近隣の発熱外来を案内するためのシステムに関連する経費

<感染拡大の防止> 332百万円

- ◆ **新型コロナウイルス感染症検査補助【142百万円】**
 - ・ 高齢者施設及び障がい者施設における施設職員や入所者の自主的なPCR検査費用の補助（施設規模に応じ、最大30万円/施設）
- ◆ **商店街の感染拡大防止対策の取組みに対する支援【140百万円】**
 - ・ 商店街が取組む、さらなる感染拡大防止などの取組みに対する経費の補助（補助上限：200万円）
- ◆ **新型コロナウイルス感染症予防意識啓発強化【50百万円】**
 - ・ 強い危機感を持ち、行動を変えていただくための意識啓発とすすきの地区での感染予防研修の実施

2 事業の継続と雇用の維持、生活を支えるために 945百万円

対策規模		
これまで	第6弾	合計
3,570億円	9億円	3,579億円

<中小・小規模事業者等に対する支援> 880百万円 ※11月7日 専決処分

◆すすきの地区感染防止対策協力支援金の支給【880百万円】

- ・すすきの地区における営業時間短縮等の要請に協力した事業者に対する協力支援金を支給（1事業者あたり20万円、対象事業者数：約4,000）

<離職者、求職者等への支援> 30百万円

◆さっぽろ給付金付き再就職支援事業【30百万円】

- ・当初予想を上回る応募があった、新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた求職者の給付金付き就職支援事業を拡充（対象者:400名 → 500名）
（給付金等：最大で約94,000円/人）

<市民生活への支援> 35百万円

◆家計急変したひとり親世帯の臨時特別支援金の支給【35百万円】

- ・児童扶養手当を受給していないひとり親世帯のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変し、所得が基準額以下に減少した世帯を支援するための臨時特別支援金を支給（5万円/世帯）